



原油は7月から需要超過になるか

2020年5月14日

米原油在庫は前週から減少したが…

EIA（米国エネルギー情報局）が5月13日に発表した5月第2週（5月8日時点）の米国の原油在庫は、5億3,147万バレルと前週から74万バレル減少した。【図表1】原油在庫が前週から減少したのは、今年1月第3週以来で16週間ぶり。もっとも、SPR（戦略石油備蓄）が前週から193万バレル増加しており、これを加味すると、まだ「供給超過」の状態だと言える。

それでも、経済活動が段階的に再開することで需要が回復し、シェールオイル企業の淘汰によって産油量が減少する中、需給バランスが改善に向かっているという大きな流れは間違いなさそうだ。

EIAは7月から需要超過の見通し

EIAは5月12日に最新の月報（短期エネルギー見通し）を公表した。OPECプラスなどによる減産や今後の世界経済の回復が織り込まれ、世界の原油需給バランスは足元の「供給超過」の状態から今年7月に「需要超過」に転じる見通しが示された。【図表2】

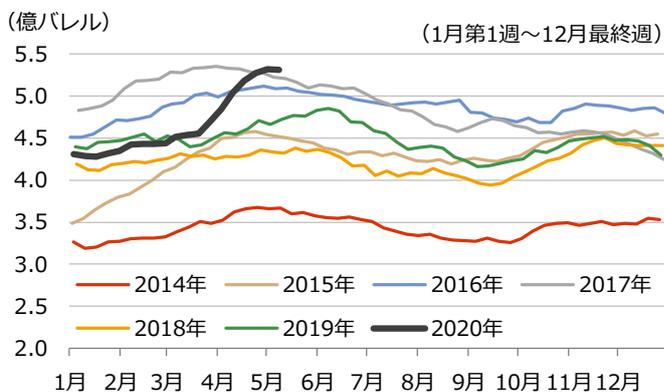
OECD加盟国の商業用原油在庫も今年6月にピークに7月から減少に転じる見通しになっている。【図表3】なお、米国に限っても同様に、7月に「需要超過」に転じ、原油在庫のピークは6月になる見通しだ。

原油価格の堅調な推移を示唆

EIAの見通しに沿って今年半ばから原油在庫が順調に減少していけば、原油在庫と原油価格の連動性から考えて、原油価格が堅調に推移する展開が期待できる。

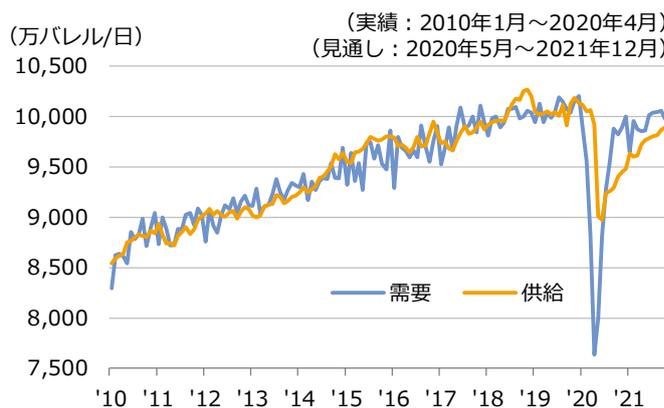
今後は、EIAの見通しを一つの基準として、世界の原油需要が順調に回復していくか、また、OPECプラスや米国などの減産がEIAの想定通りになるか、などを注視する必要があるだろう。

図表1 米国の原油在庫



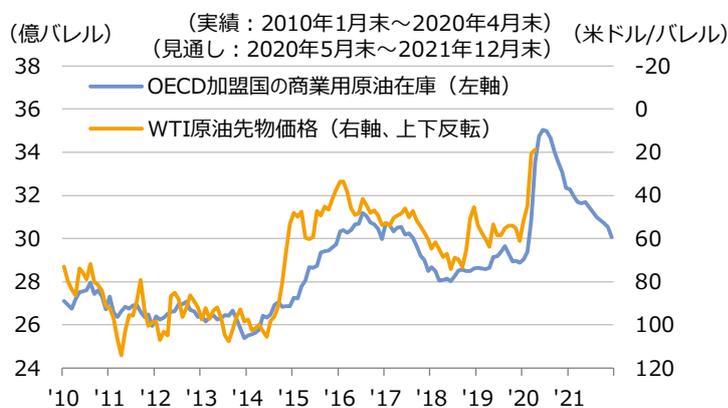
※SPR（戦略石油備蓄）を除く
 ※2020年は5月第2週まで (出所) EIA

図表2 世界の原油需要と供給



※2020年5月以降はEIAによる見通し (出所) EIA

図表3 原油在庫と原油価格



※原油在庫の2020年5月末以降はEIAによる見通し (出所) EIA、ブルームバーグ

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的にご負担いただく費用	購入時手数料	0~3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大33,000円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産で間接的にご負担いただく費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約55円 をご負担いただけます。
	その他の費用・手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和アセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただけます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。